

アルバルク東京とは？

●アルバルク東京とは

日本男子プロバスケットボールリーグ「B^{ビー}リーグ」に所属するプロバスケットボールクラブ。2017-18、2018-19の2シーズンで史上初の^{れんば}2連覇を達成。さらにはアジアのチャンピオンチームがたたかう^{フィーバ}FIBA ASIA CHAMPIONS CUP 2019も勝ちぬき、日本のクラブとして初のアジアチャンピオンにもかがやいています。



アルバルク^{アルバルク}は、「電撃」^{でんげき}を意味するアラビア語を語源として生まれたチーム名。^{ごげん}

スピーディーでアグレッシブな電撃的プレーで、観客を魅^み了^{りょう}するというチームの意志を表現するとともに、AL=The、V=勝利（Victory）、^{アーク}ARK=箱舟^{はこぶね}の3つの言葉をかけ合わせ、「勝利を運ぶ箱舟」という意味も持ち合わせています。

■2色のチームカラー■

アルバルク東京のチームカラーは2色あります。ファンの色REDと選手の色BLACK。この2つのカラーを合わせることで、1つのチームになります。

ALVARK RED（アルバルクレッド）

戦う集団の色、RED。情熱の色、RED。

赤は「活力」「勝利」「命」という意味を持つ色。

^{ちいさ}地域に根ざし、^{やくどう}ファンと心を通わせながら、躍動的なプレーでひたむきに勝利を目指す。そんなチームとしての意志を、表現しています。

JET BLACK（ジェットブラック）

冷静の黒。自信の黒。^{いげん}威厳の黒。コートに現れた瞬間^{しゅんかん}、相手に強烈な^{きょうれつ}プレッシャーを与える。戦う集団としての凄^{すご}みを表現する「漆黒」^{しっこく}。

そのシャープな印象は、チームの持ち味であるスピードと、流れるようなコンビネーションを、より際立^{きわ}たせる効果をもたらします。

■“ホーム”とは？

アルバルク東京の“ホーム”である「東京」。

チームにとって文字通り家のようなまちです。^{おうえん}応援してくれる家族がいるまち。だからこそ、チームのプレーで家族を笑顔にしたいと思います。さらにその笑顔の輪が、日本中に世界中に広がっていきますように。アルバルク東京のファンの色であるレッド。ホームの試合では、そのレッドカラーが会場^うを埋め尽く^つします。赤いユニフォーム、赤いタオル、赤い応援グッズで、全身赤で、ぜひ応援にきてください。

アルバルク東京とは？

※ オープニングセレモニー

2019年5月17日、「ヒューマノイドロボットによるバスケットボール連続フリースローの最多数（アシスト有り）」のギネス世界記録®をCUE3が達成しました。これは大はばに機能が向上した結果です。

- ① 2018年3月28日の初代CUE 0 (本)
- 誕生からCUE3がギネス世界記録に挑戦するまで3試合で合計 (倍)
- 16本シュートしたうち、13本 が成功でした。成功した割合を百分率で求めましょう。（答えは、小数第一位までのがい数で求めましょう。）

式

答え〔 〕

- ② 2019年5月17日の結果をふくめると、2036本シュートしたうち、2033本が成功でした。成功した割合を百分率で求めましょう。（答えは、小数第一位までのがい数で求めましょう。）

0 (本)

0 (倍)

式

答え〔 〕

ギネス世界記録
達成の軌跡



■ CUE (キュー) とは？

アルバルク東京が誇るAI（人工知能）を搭載したバスケットボールロボット。2017-18シーズン後半に初代CUEがアルバルク東京に選手として加入。シュートの範囲や精度を向上させたCUE2、CUE3へと進化を遂げ、2019年5月にはCUE3がギネス世界記録を樹立しました。CUE5は東京2020オリンピックのバスケットボール競技でハーフタイムに投球を披露し、海外でも話題となりました。



最新のCUE6は、2024年9月26日(木)愛知県長久手市の株式会社豊田中央研究所内、アクタスにおいて、24.55mの長距離シュートに成功し、ギネス世界記録「ヒューマノイドロボットによるバスケットボールショット最長距離」を達成しました。

■ チアリーダーの仕事とは？

チアリーダーは、アリーナを彩る勝利の女神。試合会場では、エネルギーでパワフルなダンスパフォーマンスを披露しています。ホームゲームに欠かせないアルバルクのメンバーとして、勝利を後押ししています。また、試合会場を盛り上げるだけでなく、バスケットボールの枠を超え、人やまちも元気にする存在です。

